

横川っ子だより



あけましておめでとうございます

2019年の幕開けです。今年も本校の教育活動に対しまして、あたたかいご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年亥年。亥は、十二支の最後にあたり、植物に例えると、草や花が枯れ落ちて、植物の生命が引き継がれて種の中にエネルギーがこもっているという意味があるそうです。つまり、内なる充実を図り、次のステージの準備をする年ということです。

2020年は、小学校で新しい学習指導要領が全面実施となります。変化の激しいこれからの社会で活躍できる人材育成を目指して、戦後最大規模の教育改革が始まろうとしています。まさに、2019年は、来る2020年に向けて、本校の教育活動を充実させ、新しい学習指導要領の実施に向けて準備をする年になります。

新しい学習指導要領については、以下のとおりです。

<社会が大きく変わる！>

- ① 今まで人がしていた仕事をAI・ロボットがするようになる。
- ② 子どもたちの多くは、今、存在していない職業に就くとされている。
- ③ 多様な文化や言語をもった人たちと一緒に働くようになる。

<学校教育がどう変わる？>

- ① 知識や技能を習得するだけでなく、それをもとに、「自分で考え、表現し、判断し、実際の社会で役立つ」ことが求められる。
- ② 教員による一方通行の授業から、子ども自身が主体的・能動的に参加する授業・学習へ

<新設された教科等はこちら！>

- ① 3・4年生での外国語活動（年間35時間）、5・6年生での英語教科化（年間70時間）
- ② 道徳の教科化
- ③ 教科等の中でプログラミング教育（プログラミング的思考＝論理的な思考）を導入

<新しい教育のための「コミュニティ・スクール」の実現>

- ① 学校と地域のかかわりを捉え、地域とのつながりを考えた教育課程を編成し、共有・連携
- ② 学校・家庭・地域の連携で未来を担う子どもを育成

このように、新しい学習指導要領は、知識を学ぶだけでなく、それをどのように活用するかを考え、「何のために勉強をするのか」という意識をもち、アクティブラーニング（主体的、対話的で深い学び）の方法で授業は行われ、生涯、能動的（アクティブ）に学び（ラーニング）続けることを目指します。

一方、全国学力・学習状況調査の結果では、宿題をきちんとなし、自発的・計画的に学習している小学生ほど、学力テストの正答率が高いことがわかりました。これは、「自己管理能力」が高い小学生ほど学力が高いと言えます。最近では、スマホの普及により、勉強もスマホもしっかりタイプが増えてきているようです。しかしながら、勉強しながらスマホをしていると、せっかく脳に蓄積した学習資源が流出してしまい、学力低下を招くそうです。ですから、スマホは1時間と決めて、その後は勉強をやってすぐに寝るのがよいそうです。また、反復学習を徹底的にやることで考える力も育っていきと言われます。読み書き・計算といった基本的なことはさっとできるように、定着するまで繰り返しやるのが、学習をする上で大切なポイントになってきます。

変化の激しい時代を生きる子どもたちが、社会の中で活躍できる資質・能力を育成していきたいと思えます。皆様のご協力をお願いいたします。



がくねんまつ のぞ 学年末に子どもたちに望むこと



1年生から6年生まで、学年末に望むことを漢字一字に表してみました。

☆1年生「氣」・・・学校生活にも慣れ、できることが増えてきました。入学説明会で新1年生を迎えます。お兄さん、お姉さんとして、気配りができる人になってください。

★2年生「自」・・・心も体も成長しました。大きくなったぼく、わたし、自分のよさを発見して、自信をもって歩んでください。

☆3年生「友」・・・自分で考えて行動できる場面が増えてきました。友達のよさを発見し、自分の学びに生かしてください。

★4年生「行」・・・ドリームマップ作りで「将来の夢」について考えました。夢を叶えるために、どう行動するかを見えています。

☆5年生「協」・・・あと3ヶ月で最高学年です。一人一人の力を結集し、協力して、6年生を送る会、卒業式をつくりあげてほしいです。

★6年生「伝」…学校の原動力として、なくてはならない存在でした。いよいよ卒業式
という大きな節目を迎えます。みなさんのピシッとしたすばらしい姿、横川小学校
への思いを下級生に伝えてください。